

埼玉よりい病院 広報誌

～ 第9号 ～

【病院理念】 病める人を第一に考える病院であり続ける 基本方針

• 患者様が納得し、満足する医療を提供する

• 質の高い医療を目指して、全職員が日々研鑽に励む

• 心の通う医療連携を通じて、地域社会に貢献する

副院長就任のあいさつ



この度、4月1日付にて「埼玉よりい病院」の副院長職を拝命致しました藤田尚己（ふじたなおき）です。小生がこの寄居の地に戻ってから僅か1年ばかりを過ごしたにも拘らず、この様な重責を仰せつかり、甚だ恐縮するとともに身の引き締まる思いであります。

この1年間勤務してまず強く思うことは、当院は寄居をはじめとするこの地域の方々にとって無くてはならない、医療の中核をなす施設であるということです。その責務を全うするためには、

「常に必要とされる際に迅速誠実に対応すること」であり、そのためには2次救急病院としての夜間診療の対応、一般内科を中心とする午後診の常設化、開業医の先生や周辺介護施設等からの入院を要する紹介患者さんの100%受け入れなどが必要と考えています。しかし、マンパワー等の問題によって全てには対応しきれずいることを心苦しく思っています。病院の評価とは「常に頼りになる病院」であり、患者さんから選ばれる病院となるためには、全ての職員が常に「患者さんを救うために全力を尽くす」という意識を持ち続ける必要があります。上にも書いてあるように、当院の病院理念は「病める人を第一に考える病院であり続ける」であります。そのために、今後ますます皆さんに頼りにされる病院を目指して職員一同、努力をして参ります。

もちろん、病院という組織の最も重要な財産の一つはそこで働く職員であります。小生が言うのは手前味噌ですが、当院のスタッフはとても仕事に前向きで、常に患者さんのために考え行動しています。患者さんに満足して頂くためには、職員にとっても働きやすく充実した職場でなくてはなりません。そのためにも、病院の経営が健全である必要があります。

小生はこの寄居の地が大好きであり、この地域の方々を大切にしたいと常々思っています。「埼玉よりい病院」ともども、今後とも末永く宜しくお願い申し上げます。

副院長 藤田尚己



昔と今の夏バテは違う!?夏バテ対策を始めよう!

「夏バテ」とは、特定の原因や症状のあるはっきりした病気ではありません。

高温多湿な夏に身体が対応しきれなかった結果、

「だるい」「疲れやすい」「食欲がない」などの症状が起きる夏の身体の不調の総称です。

では、どうして夏バテになるのでしょうか。

人間の体は、高温・多湿な状態では体温を一定に保とうとしてエネルギーを消費し、かなりの負担がかかります。特に冷房のなかった時代と比べ、空調設備の普及した現代では、室内外の気温と湿度の急激な変化により人に備わっている体温調節機能にかなりの負担がかかります。そのため夏の暑さに対抗しようと必要以上のエネルギーを消費します。また、熱帯夜のために睡眠不足が加わり、エネルギー不足が一段とすすみます。体温調節機能と睡眠不足からくるエネルギー不足により、「夏バテ」の症状がでてくると考えられています。

1つの病気を指すものではないので軽く考えがちですが高齢者にとっては重大な結果を招く場合もあり夏バテ解消と予防は大切です。

暑い季節を乗りきり、病気を予防するためには規則正しい生活を送ることが何より大切です。

特別なことではありませんが、現代人にとってはとてもむずかしいことかもしれません。

今の生活を見直してみてください。



管理栄養士のレシピ ゴーヤチャンプルーそうめん



今、流行のグリーンカーテン。学校やオフィスでゴーヤのグリーンカーテンを行っているところを見かけます。そこで、夏といえばゴーヤ!!!でも、苦味が強く食べづらい・・・

そんな方向けに苦味を抑えたゴーヤチャンプルー・そうめんにしてみてもは如何でしょう。

材 料：ゴーヤ	1本	調味料	： 醤油、味噌、酒	大さじ1
玉葱	中1個		砂糖、みりん	大さじ2
豚肉	200g		ごま油	少々
卵	2個		鰹節（多目が美味しい）	5g
（乾）そうめん	400g		麵つゆ	適量

1. ゴーヤを縦半分に切りワタを取り除く。

この時、少しでもワタが残っていると苦味が出るので注意!

なるべく薄めにスライスして、塩揉みしたあと塩気を抜き、固めに絞ります。

2. そうめんは固めにゆでておきます。調味料は合わせておきます。

3. フライパンに豚肉を炒め、火が通ったところで玉葱とゴーヤを入れ炒めます。玉葱が透き通ってきたところでフライパンを片寄せて卵を入れ、片面でスクランブルエッグを作り、半熟に出来上がったらゴーヤの方に調味料を混ぜ合わせ、調味液が混ざったら卵と合わせます。

4. お皿にそうめんを盛り、麵つゆをかけておき、その上に炒めたチャンプルーをのせます。

鰹節を上からふりかけて召し上がれ!



そうめんにゴーヤチャンプルーをのせてビタミンB1を多くとり暑い夏を乗り越えましょう!



前回紹介した【高齢者に多い骨折】の中で、今回は股関節の骨折を詳しくご紹介します。少しでも骨折の知識を得て頂ければ幸いです。

第6回 大腿骨の骨折<<足の付け根の骨折>>



<<大腿骨頸部骨折 概要>>

転んだ際に股関節をぶつけ、骨折をする事が多く、**股関節を構成する膜（関節包）の内側**で起こる骨折です。膜の内側は血が通っておらず、骨はくっつきません。その為、骨頭を人工の骨に付け替える手術が推奨されています。

<<注意点>>

深くしゃがむ、足を内側に入れる・捻じる動作で、脱臼の危険が高いです。椅子の座高を高くする、敷布団をベッドへといった変更をしましょう。

<<大腿骨転子部骨折 概要>>

頸部骨折と似ていますが、転子部骨折は、**股関節を構成する膜（関節包）の外側**で起こる骨折です。膜の外側を骨折する為、血が通っており、人工の骨を付ける必要はありませんが、手術により骨に支柱を付け、早期に動けるようにしていきます。

<<注意点>>

頸部骨折のように脱臼のリスクはありませんが、**床上での動作は骨に負担がかかる**為、できるだけ避けましょう。

特定医療法人 俊仁会

埼玉よりい病院 見学ツアー

8月19日(水)開催!



埼玉よりい病院または
各種医療機関へ就職を検討している方を対象に
病院見学ツアーを開催します。

見学スケジュール

10:00	あいさつ
10:15	部署見学
11:45	質疑応答・アンケート回答
12:00	終了予定

お申込み先： 埼玉よりい病院 TEL 048-579-2788

外来担当表

		診療時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	9:00	(循環器)	(リウマチ・膠原病)	(消化器)	(循環器)	(血液)	(循環器)
		12:00	田中秋悟	注2 伊藤達也	藤田尚己	田中秋悟	阿南朋恵	田中秋悟
	午後	2:00	(消化器)	(内科一般)	(循環器)	(消化器)	(内科一般)	(リウマチ・膠原病)
		5:00	注1 藤田尚己	鈴木隆信	中村嘉宏	藤田尚己	塩川慶典	注2 伊藤達也

* 受付時間は、「午前 8:30 ~ 12:00」・「午後 1:30 ~ 5:00」です。

注1 月曜の藤田医師の診察は、「第1・第3・第5」です。

注2 火曜と土曜の伊藤医師の診察時間は、「午前 9:30 ~」です。

		診療時間	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	9:00 ~ 12:00	河原 玲	河原 玲	(膝) 後藤 建	織田徹也	(肩) 大坪 隆	河原 玲
	午後	2:00 ~ 5:00	(膝) 後藤 建			杉田直樹		

* 受付時間は、「午前 8:30 ~ 12:00」・「午後 1:30 ~ 5:00」です。

		診療時間	月	火	水	木	金	土
外科	午前	9:00 ~ 12:00	北郷邦昭	北郷邦昭	沖田剛之	石塚直樹	沖田剛之	沖田剛之
	午後	2:00 ~ 5:00	北郷邦昭	北郷邦昭		石塚直樹		

* 受付時間は、「午前 8:30 ~ 12:00」・「午後 1:30 ~ 5:00」です。

		診療時間	月	火	水	木	金	土
小児科	午前	9:00 ~ 12:00	古賀健史		山崎太郎	山野英男	森田佳代	太田充彦
	午後	2:00 ~ 5:00	山野英男	山野英男		注3 山野英男		
	夜間	6:00 ~ 10:00		注3 新井克己				

* 受付時間は、「午前 8:30 ~ 11:30」・「午後 1:30 ~ 5:00」ですが、変更する場合があります、まずは電話でお問い合わせください。

注3 予防接種は、「火曜の夜間 6:30 ~ 8:00」・「木曜の午後 1:30 ~ 2:00」です。(事前に予約が必要です)

		診療時間	月	火	水	木	金	土
歯科 口腔外科	午前	9:00 ~ 12:00	神戸智幸	神戸智幸	神戸智幸	神戸智幸		神戸智幸
	午後	2:00 ~ 5:00	神戸智幸	神戸智幸	神戸智幸	神戸智幸	神戸美保子	

* 受付時間は、「午前 8:30 ~ 12:00」・「午後 1:30 ~ 5:00」です。

		診療時間	水	金
泌尿器科	午前	9:00 ~ 12:00	12:00 受付終了 川口拓也	12:00 受付終了 注4 中平洋子
	午後	2:00 ~ 5:00		17:00 受付終了 注5 上野宗久

注4 中平医師は、「第1・第3・第5」です。

注5 上野医師は、「第2・第4」です。

		診療時間	水
形成外科	午前	10:00 ~ 12:00	吉川嘉一郎

* 受付時間は、「午前 8:30 ~ 12:00」です。

〒369 - 1201
 埼玉県大里郡寄居町用土395番地
 TEL 048 - 579 - 2788
 FAX 048 - 579 - 2792
 ホームページ <http://www.shunjinkai.or.jp>
 発行日 平成27年7月1日

